

も かね 『タブレット持ち帰りのルール』

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、『タブレット持ち帰りのルール』を定めました。このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

【目的】

タブレットは学習のために使う。

【持ち帰ることができるもの】

タブレット本体、キーボード付きカバー、タッチペン、充電ケーブル（家庭にない場合に限る）

【充電について】

学校でも充電するが、充電が少なくなった場合は、家庭で充電する。

【注意事項】

- なくしたり、こわしたり、水にぬれたりしないように気を付けましょう。
 - ランドセルの教科書・ノートの間にはさんで登下校する。
登下校中はランドセルからタブレットを出さない。
 - 自宅以外では使わない。自宅以外で使う場合は保護者の許可を得る。
 - 画面に触れるときは、指かタッチペンを使い、先のとがったもので触れない。
 - 食べたり飲んだりしながら使わない。
 - 地面や床に置いたりしない。
 - 家の人の目の届くところに置く。
 - こわれたり動かなくなったりしたときは、すぐに保護者に伝える。
- 健康のために、使い方に気を付けましょう。
 - 家庭での使用時間は保護者とよく話し合っ決めて決める。
 - 長い時間続けて使わず、30分に一度は休けいする。
 - 寝る前、1時間は使わない。

3 人の気持ちを考えた使い方をしましょう。

- (1) 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりしない。
- (2) カメラで人や他人の物を撮影するときは、必ず相手の許可を取る。

4 個人情報 は、人に教えるはいけません。

- (1) 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしない。
- (2) 自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、写真、動画など）を、インターネット上に絶対に上げない。
- (3) アカウントやパスワードは他人に教えない。（各家庭で大切に保管する）

5 学習に関係のないサイトの閲覧・利用、SNS への書き込み、写真・動画の配信をしてはいけません。

- (1) インターネット回線に接続するときは、保護者とよく相談する。
- (2) もしも不適切なサイトに入ってしまったら、すぐに保護者に知らせる。
- (3) フリーWi-Fiには接続しない。
- (4) 不要な画像や動画は削除する。

6 画面の明るさや音量は変えてもよいですが、その他の設定は勝手に変えてはいけません。

